

三条市水道料金徴収等業務委託公募型プロポーザル方式による事業者選定基準

この基準は、公募型プロポーザル方式により、三条市水道料金徴収等業務受託事業者を選定するため、仕様書等の内容について参加事業者から提出された提案書を可能な限り客観的に評価するための基準として示すものです。

1 評価基準

項目ごとの配点は、次の表のとおりとする。

(表) 提案書等の評価基準配点表

評価項目		配点	小計
会社等の内容に関する事項	ア 会社等の概要及び財務状況	5	5点
業務委託に関する事項	受託実績	イ 受託実績	5
	業務体制	ウ 業務体制及び業務執行計画	5
		エ 地域貢献（地元経済・地元雇用）に対する考え方	5
	業務履行方法等	オ 窓口受付業務に対する考え方	5
		カ 収納業務・滞納整理業務に対する考え方	5
		キ 入金整理及び口座振替業務に対する考え方	5
		ク 検針及び再調査業務に対する考え方	5
		ケ 開閉栓業務に対する考え方	5
		コ 中止精算業務に対する考え方	5
		サ 休日の対応及び給・配水施設等の技術的な不具合、事故等に関する対応への考え方	5
		シ 給水装置工事申込書受付業務、検査等業務に対する考え方	5
		ス 水道管近接工事立会等業務に対する考え方	5
		セ 漏水調査業務に対する考え方	5
	ソ 研修体制に対する考え方	5	
	個人情報保護及び危機管理	タ 個人情報保護に対する考え方	5
チ 防災、災害及び緊急時等危機管理に対する考え方		5	
その他の業務提案	ツ その他の業務提案	5	
災害発生時に関する事項	テ 災害発生時における応援体制に対する考え方	5	5点
提案見積に関する事項	ト 提案見積金額及び積算内訳書	35	35点
合 計			130点

## 2 審査方法

提案書等に記載された内容について、次の審査方法に従い定量化する。

### (1) 定量化審査における得点化方法

項目ごとに定量化評価を行い、評価できる場合はその項目に定める得点を付与する。

審査項目のうち、提案見積金額に関する事項については、次の算定式（A）により見積金額を得点化する。

算定式（A）

価格点 =  $[0.5 - \{(\text{提案見積書に記載された金額} - \text{提案見積書に記載された全事業者の金額の平均}) / \text{提案見積書に記載された全事業者の金額の平均}\}] \times \text{価格配点}$

なお、「 $0.5 - \{(\text{提案見積書に記載された金額} - \text{提案見積書に記載された全事業者の金額の平均}) / \text{提案見積書に記載された金額の平均}\}$ 」の値が、負の値となる場合は「0」とし、1を超えるときは「1」とする。

### (2) 定性的評価項目における得点化方法

各評価項目については、次に示す3段階評価による得点化方法により得点を付与する。

評価	評価の意味合い	得点化方法
A	当該評価項目において特に優れている	配点 × 1.0
B	当該評価項目において優れている	配点 × 0.5
C	当該評価項目において優れているとは言えない	配点 × 0.0

### (3) 評価の着眼点

提案書等に記載する項目は、提案書等の評価基準表のアからトまでの項目ですが、評価は主に、業務に対する理解度、説明能力、意欲、業務提案書の的確性、表現力、独創性、実施手順の妥当性、社員配置の妥当性、提案内容の根拠、解析力等を基準に評価します。

また、提案内容全体としていかに本市水道事業業務のサービス向上のために優れた提案がなされているか等の点も考慮します。

次に、各項目の作成において、審査ポイントとなる点を示します。（ポイントを御理解の上、業務提案書等の作成を行ってください。）

#### ア 会社等の概要・財務状況（配点5点）

構成員全ての会社等の規模、経営状況について審査し、共同企業体として将来にわたり安定して業務を行い得る経営基盤があるかについて総合的に判断して評価を行います。

#### イ 受託実績（配点5点）

受託実績に関しては、以下の項目を重視します。

- a 構成員が当該委託業務と同様の業務について、他の事業者からどの程度受託した実績を有しているか。
- b 受託実績がどの程度の期間継続しているか。

ウ 業務体制及び業務執行計画（配点5点）

業務体制及び業務執行計画に関しては、以下の項目を重視します。

- a 業務責任者として公共料金の徴収業務について3年以上の実務経験を有しかつ業務を遂行できる能力のある者の配置ができるか。  
また、業務における指揮命令系統とその責任体制はどのようになっているか。
- b 十分な知識及び経験を有する給水装置工事主任技術者又は給・配水施設等の維持管理について5年以上の実務経験を有する者の配置ができるか。
- c 急な欠員の発生時、即座にかつ適切に対応することができる人員体制がどのようにできるか。
- d 水道料金及び滞納整理等に対する苦情処理等に関し、どのような人材を配置するか。
- e 給水停止作業及び解除（開栓）作業において、どのような優れた提案があるか。
- f OA機器等の取扱いに習熟した者をどのように配置するか。
- g 本市の検針、滞納整理、窓口業務、入金整理及び口座振替の各業務においてどのような執行計画に基づき行うのか。
- h 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

エ 地域貢献（地元雇用・地元経済）に対する考え方（配点5点）

地域貢献（地元雇用・地元経済）等に関しては、以下の項目を重視します。

- a 地元雇用について、どの程度の人数をどのような形態で雇用する考えであるか。
- b 地元経済への貢献及び産業経済団体等との関係について、どのような優れた提案があるか。

オ 窓口受付業務に対する考え方（配点5点）

窓口業務に関しては、以下の項目を重視します。

- a 応接業務員（電話受付、料金受領等）について、どのような人員を配置するか。
- b 適正な現金の收受及び管理方法について、どのような対策をとっているか。
- c 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

カ 収納業務・滞納整理業務に対する考え方（配点5点）

収納業務・滞納整理業務に関しては、以下の項目を重視します。

- a 滞納整理員として、どのような人材を配置するか。
- b 苦情、不当要求等に関してどのような対応が図れるか。
- c 市外へ転出した未納者への納入指導についてどのような方法で行うか。
- d 当該業務の改善又は効率化及び収納率向上に対し、どのような優れた提案があるか。

キ 入金整理及び口座振替業務に対する考え方（配点5点）

入金整理及び口座振替業務に関しては、以下の項目を重視します。

- a 入金整理及び口座振替業務の正確性の確保をどのように行うか。
- b 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

ク 検針及び再調査業務に対する考え方（配点5点）

検針及び再調査業務に関しては、以下の項目を重視します。

- a 検針員（当初分、再調査分）にどのような人材を配置するか。
- b 異常水量（水量の大幅増減）の使用者に対して、どのような対応がとれるか。
- c 検針員の業務管理をどのように行うか。
- d 検針遅れに対してどのように対応するか。
- e 使用者からの検針に係る苦情等にどのように対応するか。
- f 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

ケ 開閉栓業務に対する考え方（配点5点）

開閉栓業務に関しては、以下の項目を重視します。

- a 開閉栓業務員にどのような人材を配置するか。
- b 繁忙期における開閉栓業務は、どのような体制で行うのか。
- c 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

コ 中止精算業務に対する考え方（配点5点）

中止精算業務に関しては、以下の項目を重視します。

- a 中止精算業務の体制は、どのように行うのか。
- b 市外転出者の現地精算について、どのような対応が図れるか。
- c 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

サ 休日の対応及び給・配水施設等の技術的な不具合、事故等に関する対応への考え方（配点5点）

休日の対応及び給・配水施設等の技術的な不具合、事故等に関する対応に関しては、以下の項目を重視します。

- a 休日の体制はどのように考えているのか。
- b 休日における技術者等の体制はどのようになっているか。
- c 給・配水施設等の不具合等への対応は、どのように行うのか。
- d 使用者管理の施設の不具合に対しての対応は、どのように行うのか。
- e 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

シ 給水装置工事等管理業務に対する考え方（配点5点）

- a 給水装置工事等管理業務従事者にどのような人材を配置するか。
- b 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

ス 水道管近接工事立会等業務に対する考え方（配点5点）

- a 水道管近接工事立会等業務従事者にどのような人材を配置するか。
- b 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

セ 漏水調査業務に対する考え方（配点5点）

- a 漏水調査業務の体制はどのように行うか。
- b 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。

ソ 研修体制に対する考え方（配点5点）

研修体制に関しては、以下の項目を重視します。

- a 業務を遂行する上での研修体制はどうか。

- b 従事者に対し、業務に関する研修・教育をどのように行うのか。
  - c 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。
- タ 個人情報保護に対する考え方（配点 5 点）
- 個人情報保護に関しては、以下の項目を重視します。
- a 構成員の個人情報保護関連の資格の有無
  - b 委託業務を運営する上での個人情報の管理体制
  - c 当該業務の改善又は効率化に対し、どのような優れた提案があるか。
- チ 防災、災害及び緊急時対策等危機管理に対する考え方（配点 5 点）
- 防災、災害及び緊急時対策等危機管理に関しては、以下の項目を重視して評価します。
- a 地震、火災等の災害に備え、十分な防災対策を講じるとともに、災害を想定した対策はどうか。
  - b 業務中の事故、盗難等による個人情報流失などの緊急事態に対して、公共事業の一翼を担う者として適正な対応をどのようにとれるか。
  - c 広範囲にわたる断水事故等が発生した場合、運搬給水等の対応及び他地域への応援給水隊の編成についての協力体制をどのように考えるか。
- ツ その他の業務提案（配点 5 点）
- 本市水道事業ほか料金業務に係る水道利用者サービス向上の実現に直結する、実現可能で具体的な企画・提案を高く評価する。
- テ 災害発生時における応援体制に対する考え方（配点 5 点）
- 三条市において災害が発生したときの応援体制に関しては、以下の項目を重視します。
- a 人員派遣について、迅速かつ十分な体制がとれるか。
  - b 応急給水について、迅速かつ十分な体制がとれるか。
  - c その他災害発生時における応援体制について、どのような優れた提案があるか。
- ト 提案見積金額及び積算内訳書（配点 35 点）
- 提案書に記載された事業費の総額について、次の方法により評価し、得点を付与する。
- （評価方法）
- 提案書に記載された事業費の総額については、先に示した算定式（A）により得点を付与する。得点は小数点第二位以下を四捨五入した値とする。